

## コロナ対策

### 公共施設等への対策は

### 安心安全に全力を投じる



やまさき まさお 議員  
山崎 正男

**問** 公共施設等への対策をどうするか。その他、教育、福祉、観光対策等先手を考え、事前に予防できることはないか。速やかに手を打つべきと考えるが執行部の方針はどうか。

室は利用禁止、レクチャールホールは3月4日から3月31日まで使用禁止。教育の分野では町内小中学校を、3月4日から24日まで臨時休業。保育所は感染予防を徹底的に行い開所する。

福祉分野は、各福祉施設に国や県からの通達を随時情報提供し、感染予防と重度化予防のお願いをしている。

観光対策は、事前の対策として、2月29日、宿泊事業所の皆さまと意見交換会を開催し、幡多保健所から出された旅館業等の宿泊施設における、

**答** 大西町長  
新型コロナウイルス感染症予防と感染拡大予防としての公共施設の対策で大方あかつき館は3月4日から3月15日まで、上林暁文学館は閉館、会議

新型コロナウイルス感染症への対応を順守していただき、感染予防とともに、感染者を出さない、広げない対策の徹底を要請してきた。  
感染予防策の周知とし

ては、予防対策などの掲示文書を町が作成し、事業者にご協力をいただき配布、掲示をした。  
観光関連事業者の予防手段を充実させることで、町内での、感染者の発症を大きく抑制できると考えており、住民の皆さまの安全安心を第一に考え、今後も町を挙げて全力で対策を講じる。



マスクでコロナ対策の佐賀中学校卒業式

## 健康対策

### 健康診断の効果は

### 対象者の抽出・把握に

**問** 特定検診や一般検診の効果について、受診率や発見率の状況はどうか。ガンの早期発見につなげるために、更なる充実を図れないか。

**答** 川村健康福祉課長  
特定健康診査指導は、平成30年度の受診率は45・3%で開始当初と比較すると10ポイント近く受診率は上昇し、指導対象者の抽出および把握につながっている。

がん検診の受診率は、前年度並みか少しずつ減少する傾向にある。

まだまだ、皆さんに受診をしていただきたいと考えており、受診ができるよう、各会場で工夫をしながら、受診率の向上に努めていきたい。

集団検診は検診セン

ター、個別検診は実施可能な病院などでの対応となり、検診結果を判断する人材確保は、町単独での対応は困難である。  
受診後に精密検査を受けていない方は病院受診

を促し、全員が病院で検査を行うように努める。

【その他の質問】  
・環境対策について



感染者を出さない、広げない対策の徹底を